Niigata Forestry Magazine

にいがた山しごと情報誌

Vol.8



森林・林業に興味のある方必見！

林業ってどんな仕事？それを知るべく、実際に働いている人や事業体を徹底取材！林業に就業するためのアドバイスが満載です。

【安全対策事例】

❶フォレストワーカー育成研修
林業の労働安全

❷フォレストワーカーフォローアップ研修
チェーンソー伐倒トレーニング

【事業体レポート】

魚沼市森林組合
有限会社 阿部林業工務店
新潟県森林組合連合会

TAKE FREE!!

林業 とは
森林を育てて活かす仕事

日本は、世界屈指の森林国です。その豊かな環境を活かし、木を植え、育て、生育した樹木を伐採し木材資源として生活に役立ててきました。

林業は樹木を伐採した後に苗木を植え、豊かな森林に育つよう下刈りや枝打ち、間伐を行いながら百年先に豊かな森林を伝えていく息の長い持続可能な仕事です。

手入れが行き届いた森林は林内が明るく、多様な生態系も守られ、水や空気を作り出し、人々に潤いを与えてくれます。また、森林は、二酸化炭素の吸収源でもあり地球温暖化防止にも大きく貢献しています。

現在、戦後に植栽された木が十分に育ち、資材として利用できる段階になっています。

しかし、森林の手入れは遅れがちになっています。先人の残してくれた森林を未来に届けるために、今、森林で働く担い手を必要としています。

一方、林業は、労働災害が他産業に比べて多く発生している産業で、一層の災害防止の取り組みが求められています。

本誌では、新潟県各地の森林で働く人たちの安全を守る取り組みについて、現場の写真と共に紹介していきます。

目次

林業作業の危険性と安全対策……p.02

【安全対策事例】

●フォレストワーカー育成研修
林業の労働安全……p.04

●フォレストワーカーフォローアップ研修
チェーンソー伐倒トレーニング……p.06

【林業事業体レポート】

●魚沼市森林組合……p.08

●有限会社 阿部林業工務店……p.12

●新潟県森林組合連合会……p.16

緑の担い手を目指すには……p.20

持続可能な 林業の作業



木材として利用するために木を伐り倒します。主伐できる大きさに育つまでに、50～80年以上の年月が必要です。

主伐（伐採）

伐倒木の枝を払い、利用目的に適した長さに玉切り造材して、林道端などに集めます。

造材・集材

集材された丸太を木材市場や製材工場などに運び資材として利用します。

搬出・利用





伐採後、植栽をするために、散乱した伐採木、枝葉や残木を取り除き整地します。

地拵え（じごしらえ）

雪圧によって倒れた幼齢木を起こし、縄などで固定し、木を垂直に育てます。

植栽

地拵えした林地に、新しい苗を植えます。



雪起こし

下刈

周りの雑草木が苗木の生育を妨げないよう、刈り取ります。



植栽木の生育を妨げる雑木や、曲がったり、生長の悪い木を除去します。

除伐

枝打ち



節のない上質な木を育てるために、下枝を切り落とします。

間伐

健全な森林に導くために、混み合った木を間引きします。利用できる大きさに達した木は搬出して利用します。



成林

林業の危険性と安全対策

林業は、足場が不安定な山の斜面の中で、チェーンソーや刈り払い機といった動力付きの刃物を使い、樹木という重量物を相手にする仕事である。災天下や雨・雪の中で作業をすることは多々あるし、現場によっては人に危険を及ぼす生物が生息している場合もある。このような環境で行われる林業だが、労働災害の現状を見ると、残念ながら「安全な仕事」と断言することはできない。林業に従事することを検討する上で、林業の危険性と安全対策についてしっかりと知識をつけることはとても重要。ここでは、林業労働災害の現状と危険性を踏まえながら、その安全対策に触れていく。

林業労働災害の現状

［労働災害はどのくらい起きている？］

林業の危険性はどれほどなのか？下の表は平成三十年に日本国内で発生した労働災害に関する統計数字について、全産業・林業・建設業の3つを比較したものだ。「死傷年千人率」は1年間で労働者千人に対し何件の死傷災害が発生しているかという労働災害の発生割合を示す指標で、「強度率」は千延労働時間当たりの延べ労働損失日数をもって、災害の重さの程度を表した指標である。第三次産業を多く含む全産業との比較はもちろん、重量物を扱い、高所など不安定な場所での作業も多い建設業と比べても林業は高い値を示している。年により数字の変動はあるものの、林業が建設業よりも高い値を示すという傾向は変わっていない。

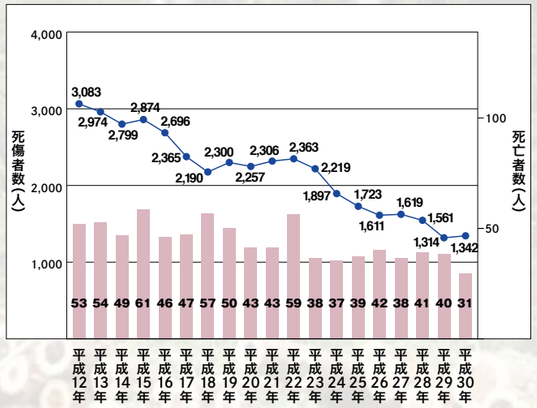
また、発生件数を見てみると、死傷者数は減少傾向にあるものの、林業の従事者数も減少傾向にあるため、発生の割合は年ごとに変動していて減少しているとは言えないのが現状だ。

労働災害統計比較（平成30年）

	雇用者数	死傷者数（休業4日以上）	死亡者数	死傷年千人率	強度率
全産業	5536万人	127,329人	909人	2.3	0.09
林業	6万人	1,342人	31人	22.4	0.63
建設業	342万人	15,374人	309人	4.5	0.28

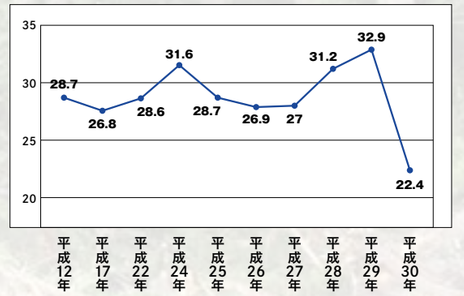
出典：厚生労働省　労働災害統計（雇用者数は死傷者数と死傷年千人率から逆算）

林業における死傷者の推移



出典：林業・木材製造業労働災害防止協会
林材業労働災害防止関係統計資料

林業における死傷年千人率の推移



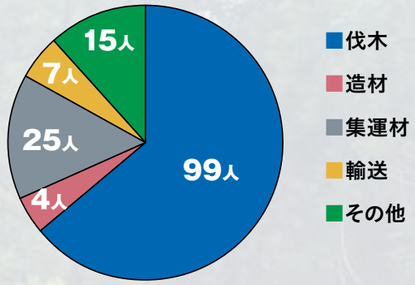
出典：林業・木材製造業労働災害防止協会
林材業労働災害防止関係統計資料

［どんな労働災害が起きている？］

労働災害の中でも最も重篤な死亡災害。過去10年間で見てみると毎年40人前後の方が亡くなっており、最も多い年（平成22年）では死亡者数が59人にも上っている。このように毎年死亡災害は発生してしまっているが、では、どのような作業の時に発生してしまっているのだろうか。最も多いのは、立っている木（立木）を倒す伐木作業の時だ。平成27年から30年までの4年間で見ると、死亡者数全体の約3分の2となる99人が伐木作業中に亡くなっていて、そのほぼ全てが、木に激突されることで亡くなってしまっている。伐倒者本人ではなく、一緒に作業をしていた仲間が被災してしまうケースも少なくない（14人）。自分だけでなく仲間の身も守るため、正確な伐倒技術を身に付け、そして、身に降りかかり得る危険を予測し、それを回避する行動を確実に実行できるようにならなくてはいけない。

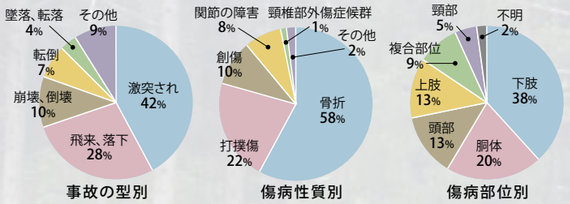
死亡災害だけでなく休業4日以上の傷病も含めた死傷災害数について見てみよう。災害の原因となった物（起因物）別に見てみると立木等が最も多く、次いでチェーンソーとなっている。ケガの内容を見ると起因物が立木等の災害は骨折が約6割で打撲傷が約2割。チェーンソーが起因物である災害では8割が創傷、つまりチェーンソーの刃によって体を切ってしまう事故であり、7割は下肢に傷を負う事故となっている。死傷災害を減少させていくために、正確な伐倒技術の習得に加えてチェーンソーから身を守る装備の着用を徹底していくことが重要だ。

林業における作業別死亡災害
（平成27～30年）合計150人

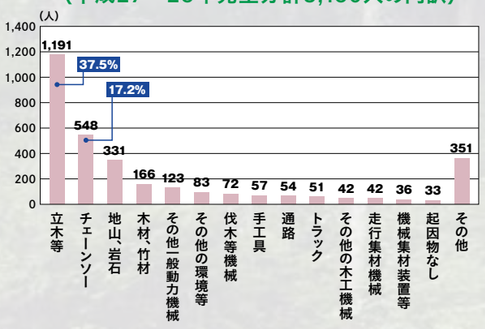


出典：林業・木材製造業労働災害防止協会
林業における作業別、死亡災害発生状況

林業における休業4日以上の死傷者数のうち立木等を起因物とするもの（平成28年）

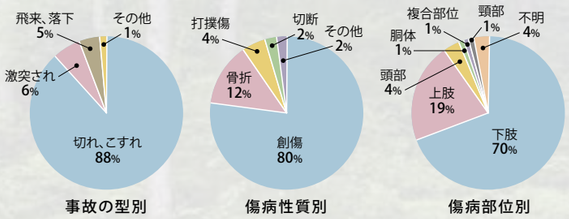


起因物別休業4日以上の死傷者数
（平成27～28年発生分計3,180人の内訳）



出典：厚生労働省　第1回伐倒作業における安全対策のあり方に関する検討会
資料4：林業における労働災害発生状況

林業における休業4日以上の死傷者数のうちチェーンソーを起因物とするもの（平成28年）



［伐木作業安全対策の規制が改正］

このような現状を受けて、厚生労働省は伐木作業における安全対策強化のため労働安全衛生規則の一部を改正した。改正内容は❶特別教育（業務としてチェーンソーによる伐倒作業をさせる前に事業主が労働者に実施しなければならない教育）の教育規程の改正❷伐木時に受け口を作るべき立木の対象を拡大❸かかり木処理における義務や禁止事項を規定❹伐倒作業中の作業者以外の立ち入り禁止区域を規定❺チャップス、チェーンソーパンツ等の防護衣着用の義務化　などである。こうした規則の改正を受けて、改正された事項をただ守るだけでなく、事業主・作業者が林業の危険性の認識を改め、各事業体で教育体制や防止策の見直し、実施の徹底を図ることが重要である。

これから、就業先の事業体を探すにあたって、法令の遵守を含めた労働災害防止の対策が実行されているかどうか、事業主や先輩方が高い安全意識を持っているかどうかについても、相談会で話を聞いたり、現場の見学をするなどして情報を集めて、比較の基準にしてほしい。

Forestry Support Service

安全対策事例❶

フォレストワーカー育成研修 林業の労働安全

令和元年7月30日・31日 新潟市にて開催

臨場感あるVR体験で、現場作業時の労働災害を防止



❶研修1日目の実習では、新潟初登場のVR体験に皆さん興味深々。写真右が体験者。VRゴーグルを装着して映像の指示に従って動く。コントローラーがチェーンソーなのもリアル　❷❸見学者は体験者が見ている映像をパソコンのモニターで確認する　❹❺VRで疑似体験した事故の衝撃は体験者の記憶に残り、労働災害予防につながるという　❻「労働災害を防ぐために一番大切なのは、前段階で予防していくこと。たくさん経験を積むことで危険を予測し、退避できるように」と林業労働力確保支援センターの相馬寛樹さん　❼2日目は班ごとに分かれて、労働災害を起こさないための手法と実践法を学んだ



❷



❸



❹



❺



❻



❼

林業の死亡災害はチェーンソーでの伐倒作業中に最も多く発生している。危険を回避するため、死亡災害がどのような状況で起きるのかを具体的にイメージできるようになることはとても重要だ。林業現場の技術者を育成するフォレストワーカー育成研修の「林業労働安全」のカリキュラムにて、新潟県で初めてとなる「林業労働災害シミュレーターVR体験」を導入。労働災害の現状や労働安全関係法令の講習後に参加者全員が実際にVRを体験した。VR用のヘッドマウントディスプレイを顔に装着し、チェーンソー一体型のコントローラーを持って、映像に従って作業を行うと死亡災害を疑似体験できるという仕組み。見学者は体験者が目にしている映像をパソコン画面で見ながら発生原因や退避方法を考える。体験できる内容は、伐木が自身にずれ落ちる、つるがらみによる背面からの倒木、幹割れ、伐倒による作業員の巻き込みなど、どれも実際の災害事例をもとに開発されている。臨場感溢れるVRでの疑似体験はインパクトがあり、受講者の記憶に鮮明に残った様子。「この体験を実際に現場での作業時に活かして、事前に何が起こるか予測して退避してほしい」と講師の相馬寛樹さん。研修に参加していた新潟県林政課主査の星野康子さんも「現場では予想外のことが起きて労働災害につながります。今まで口頭でしか説明できなかった災害事例をVR体験できたのはとても良かったと思う」と話した。



新潟県森林組合連合会

小林祐太 さん

年齢：33歳

林業経験：3年目

伐倒作業中に伐木が自分にずれ落ちる事故を疑似体験しました。想定外の木の動きに驚きました。予想したよりもずっと怖かったです。つるがらみの災害事例を見て、作業時は気を引き締めようと思いました。

新潟県森林組合連合会

佐山拓也 さん



年齢：39歳

林業経験：3年目

この仕事に就いた時、先輩から初めに言われたことが「安全第一」でした。日々、事故に注意していますが、研修ではこれまでに気づかなかったことを学ぶことができ、今後の安全作業に活かしたいと思います。



村上市森林組合

吉光信幸 さん

年齢：50歳

林業経験：9年目

今後の安全対策のために参加しました。災害実例の講義やVR体験など、研修で学んだことを有効に活かしていきたい。会社ではさらなる安全教育を徹底し、無事故・無災害に向けて指導していきたいと思います。

「令和元年度フォレストワーカー育成研修 林業の労働安全 カリキュラム」

日程	時間	研修の内容	場所
7/30（火）	9:00〜12:00	【講義】 ・林業労働災害の現状災害事例 ・労働災害防止に関する法令	越後森林館 こだまホール
	13:00〜16:00	【実習】 VR林業労働災害シミュレーターによる林業労働災害体験、災害防止策の検討	
7/31（水）	9:00〜12:00	【講義・実習】 ・リスクアセスメントの目的、意義、手法 ・リスクアセスメントの実践	
	13:00〜16:00		

Forestry Support Service

安全対策事例②

フォレストワーカーフォローアップ研修 チェーンソー伐倒トレーニング

令和元年11月11日・12日 上越市にて開催

伐倒練習機を使い、正確な伐倒技術を学ぶ



❶傾斜をつけたデッキに丸太を固定。足場には麻の土嚢を重ねて構えにくい足場を演出 ❷講師の水野さん（右）がフォームや水準器の結果を伐るときのクセや改善方法をアドバイス ❸実演の前に水野さんの講話を聞く ❹水平に伐るためには持ち方、脇をしめる、足の位置など基本のフォームが重要 ❺❻指矩とレーザーポインターで作った受け口が目標からどれだけはずれているか測る ❼10メートル先に置いたスケールの真ん中に木が倒れるように受け口を作る ❽切断面の傾きは水準器アプリで測り、ガイドバーの先下がり角と進行方向への勾配角の合計を0に近づける ❾受け口の斜め切りの切り終わりの傾きを測定



❷



❸



❹



❺



❻



❼



❽



❾

チェーンソーによる伐倒作業時の重大事故防止対策として「フォレストワーカーフォローアップ研修」ではチェーンソー伐倒トレーニングを実施。講師の水野雅夫さんが考案した伐倒練習機「MTW-01」を使い、チェーンソー伐倒技術習得のためのトレーニング「10Steps Method」を3人の受講者が体験した。「チェーンソーの伐倒が下手だから事故が起こるんです。つまり正確な伐倒を身に付ければ事故を予防することができます」と水野さん。「傾斜地での伐倒は水平感覚が狂いやすくなる」と、デッキの傾斜角や丸太の傾きを変えながら伐倒の練習ができる世界初の装置「MTW-01」を使い、現場と同じ状況で練習することで、傾斜地でも正しいフォームを身に着けるトレーニングを行った。まず、受講者は構えにくい足場で木を倒す目標を決定してから受け口を作り、水野さんが一人一人のフォームとチェーンソーの操作をチェックする。作業後には作った受け口がどれだけ目標からはずれているかを測定し、原因を探る。その後もスライス、斜め切り、水平出し入れなど、10項目の反復練習に励んだ。「長年気が付かなかった伐倒時の悪いクセを知り、良い姿勢ややり方が理解できた」と体験者たち。「もっと練習したかった」という声も多く聞かれた。重大事故を防ぐために、今後、初心者のチェーンソー伐倒においての基礎訓練への取り組みが大きな課題となりそうだ。



講師

水野雅夫 さん

基礎訓練なくして伐倒が上手になることはありません。安定したフォームが身に付くと精度も生産性も安全性も高い伐倒ができます。



頸南森林組合

大桃健汰 さん

年齢：23歳

林業経験：5年目

今までの自分の伐倒のクセが分かるとともに改善方法も丁寧に指導してもらえたのが良かったです。会社ではこのように時間をかけて練習することができないので、今後も日々の作業の中で意識していきたい。



株式会社中嶋木材

大滝学 さん

年齢：41歳

林業経験：7年目

新人のときのように緊張しながら体験しました。学ぶべきことがたくさんあるので研修時間がもう1日あると良いと思いました。実践で活かせることはもちろん、これから新人を指導する上でも良い経験になりました。



株式会社中嶋木材

佐藤和春 さん

年齢：39歳

林業経験：20年目

林業の仕事を始めてからもう20年になりますが、今回のような体験をするのは初めてです。長年、自分では意識していなかった伐倒時のクセが分かりました。改善方法も教えてもらえたのでとても勉強になりました。







❶❷倒した木の枝払いと玉切りを行う市井晴也さんは林業経験24年目。「炭焼きと農業をやりたい」と神奈川から新潟に来た。合併して魚沼森林組合ができるまでは旧守門村森林組合で炭焼きをやっていた　❸斜面での根曲がり木の手入れや伐採作業はとても難しい。通常、根曲がり部分は伐採のときに切り捨てられるが、実はこの部分が一番強度がある

今こそ、追い風に乗って林業を再興

魚沼市は森林面積が土地の8割を占め、古くから伐採木を活用した炭焼きが盛んに行われてきた。魚沼市森林組合は平成17年に2つの森林組合が合併して誕生。全国有数の豪雪地帯で冬期間の現場作業は困難になるため、森林技術員は通年雇用2名を除き期間雇用で働いている。業務は利用間伐がメインだが、木を植えないと森林は育たない。そこで職員が森林施業プランナーの資格を取得するとともに県や市と森林所有者に森林経営計画の提案や説明を行い、循環型林業に取り組んでいる。「ここ数年、うちの間伐生産量は少しずつ増化傾向にある。平成31年4月から施行された森林環境譲与税も今後、林業が好転するチャンスになると思う。この動きを追い風にして、持続的な森林整備に活かしていきたい」と平井正尚組合長。

魚沼市では林業従事者の高齢化と減少傾向も問題となっており、市は5年前から高校生以上を対象にした「魚沼！森林塾」や「魚沼！白炭塾」を参加費無料で開催。県内外から注目を集めている。組合では「魚沼！森林塾」のチェーンソー講習の講師に職員を派遣し、地域の林業を盛り上げるイベントを支えている。





❹作業の打ち合わせをしている市井晴也さんと森林整備係長の高橋孝生さん。高橋さんは森林施業プランナーの資格を持つ　❺このエリアの木は雪の重みで幹の根本が歪曲している「根曲がり」の木が多い。曲がった部分は強度と独自の風合いがある個性的な素材として、昔は職人に好まれ梁などに使用されていた

林業事業体レポート 01

魚沼市森林組合



この日訪れた現場は魚沼市大白川。雨が降る中、森林作業員の市井晴也さんが慎重にチェーンソーで伐倒作業を行っていた



❶「魚沼！森林塾」でのチェーンソー実技講習の様子。真剣な表情で見つめる参加者たち。体験しているのは女性の参加者　❷チェーンソーの使い方（キックバック）を説明する森林組合の覚張眞樹さんと山本祐介さん（右）。「林業を知るきっかけとして楽しんでもらいたい」と山本さんは言う　❸❹玉切りの見本を見せる覚張眞樹さん。「大事な商品を傷めないように伐ってください」。美しい切り口に注目！　❺「自己流でチェーンソーを使っていたので勉強になります」と参加者　❻魚沼市農林整備課の佐藤陽二さんと鈴木佳孝さん。「「魚沼！木工塾」も開催しています。林業に携わる人が増えてくれるとありがたいですね」

緑の担い手

～大自然の中で、
プロ意識を持って働く人たち～

林業をやっているのは自分の中で大事な生き方



市井晴也さん　年齢：52歳　林業経験：24年



一次産業に興味がありIターンで神奈川県から来ました。農林業は国の根幹だと思っているので林業の現場で生きてみたかった。今、農林業の果たす役割がもっと認識されるべきと思います。自分も効率良く、良い材を出すために懸命に励んでいます。農林業に携わる若い人が増えてほしいので移住促進の活動もしています。2月に関連する本を出版予定です。

長い時間をかけて山と向き合っていく



東京出身ですが父親の実家が長岡市川口にあり、孫ターンで移住してきました。前職は畳や襖を作る仕事で50年以上残るものを作っていたので、それ以上に長く、残るものに関わっていきたいと林業を選びました。森林を育てるには時間がかかります。林業はすぐに結果が出るものではなく、長期的な視野をもって向き合えるところが良いと思っています。



覚張眞樹さん　年齢：36歳　林業経験：5年

事業体Data　魚沼市森林組合



住所／魚沼市細野208-1　電話／025-797-2142
設立／平成17年　出資金／5,471万円
従業員数／39人（森林作業員11人）
勤務時間／8:00～17:00
主な勤務地／魚沼市
主な従事業務内容／森林整備、山菜加工

事業主コメント　魚沼市森林組合 代表理事組合長 平井正尚さん



時代とともに林業は変わりました。木材価格が上がらない中、利益を出す方法を考えないといけません。豪雪地帯の魚沼では根曲がりの木が多く、残念ながら住宅用の木材資材に出せる木が少ない。高く売れる良い木を育てるために森林整備を提案しています。うちは季節雇用が多いですが冬場の仕事が増えれば通年雇用の人数を増やすことができると思います。

緑の担い手を目指そう! にいがた山しごと情報誌
Niigata Forestry Magazine

林業事業体レポート 02

有限会社 阿部林業 工務店

村上市



7ヘクタールの国有林の利用間伐現場。グラップル付きバックホウで伐った木を集積し、作業道を作る阿部竜一さんは阿部功さんの息子さん

山を育てる昔ながらの循環型林業を促進

林業地・村上市で森林管理を得意とする阿部林業工務店。創業は昭和40年頃。代表取締役の阿部功さんによると利用間伐を始めた頃は重機を買うまでは牛で木を運んでいたというから驚きだ。「昔ながらの循環型林業に戻していくことが課題。皆伐なら1～2年後に苗を植えて再造林できる」と近年、間伐が主体となっている林業界で皆伐も積極的に行っている。

こちらは高いレベルの安全対策の実施に誇りを持っている。例えば夏、蜂刺されを避けるため作業着を防蜂仕様にするか熱中症対策で薄着にするかの問題も、5月中頃以降に受注が決まると現場に入る前に蜂トラップを設置して防蜂ジャケットでパトロールを行い、安全を確保してから通常の作業着で山に入ることで解決。令和元年8月から着用が義務化されたチェーンソー防護衣も、10年前から全員に支給していた。さらに10年前から気温が30度以上になり作業効率が低下する夏場は朝5時から12時までのサマータイム制を導入。作業員が安心して仕事に集中できる環境を整えている。


⑥


⑤


❶



❸


❷

❶阿部竜一さんと佐藤勝彦さん ❷夏のユニフォームはヘルメット(この日は雨除け帽も)、蜂網(フェイスガード兼)、蜂専用手袋、チャップス、鉄板の入った脚絆、地下足袋、安全長靴。全て会社から支給されている。「地下足袋は雨の日は2足持っていく。一流の職人はカッコいい。一流の防具を用意します」と阿部社長 ❸伐倒した木の枝払いをする佐藤さん


❹

❹左から管理事務担当の戸貝純夫さん、作業員の阿部佑一さん、大矢辰次さん。右の二人と阿部竜一さんで「我が社期待の若手3人衆です」と戸貝さん。阿部佑一さんは15年、大矢さんは10年目のキャリアを持つ。「作業服や道具、チェーンソーも良いものが使えるので助かります。安心して作業できます」 ❺❻伐倒を行う、大矢辰次さん











❶関川村関谷にある、国有林の現場。自分の背丈より伸びている草を刈っていく斎藤昭さん　❷8月下旬のこの日も気温は33度を超えた。作業員さんを見習い、長袖のウインドブレーカーを着用して取材に臨んだが汗がしたたり落ちてきて、夏の現場作業の大変さを思い知る。写真右上のペットボトルは手作りの蜂トラップ　❸4年目の小林研太さん。「自然に関わる仕事がやりたいと思っていたので林業は楽しいです」　❹作業中に大きな蜂を見つけて蜂トラップのチェックに向かう斎藤さん　❺左から佐藤晴一さん、斎藤昭さん、小林研太さん、田沢孝一さん

緑の担い手

～大自然の中で、
プロ意識を持って働く人たち～

長く続けることが仕事の自信につながる



斎藤昭さん　年齢：57歳　林業経験：22年



30代で林業を始めたときに「キツイ仕事だなあ」と思いました。でも、どんな仕事も楽しいことと苦しいことがあると思います。厳しい仕事も長く続けていくことで何かを習得することができます。それが自信につながります。日々、気をつけていることは事故を起こさないようにすること。慣れた作業でも決して注意を怠らないようにしています。

若い人たちに林業の魅力を知ってほしい



阿部竜一さん　年齢：33歳　林業経験：12年

若者にもっと林業に興味をもってほしいです。山の仕事は一日で終わらないのが良いところ。仕事が終わり、きれいな山を見たときの達成感は大きいです。林業は事故が多いのでケガすることなく現場が回るように気を付けています。ユニフォームの用意やサマータイム制など、若い人も働きやすい快適な職場を心掛けています。一緒に林業をやりましょう！



事業体Data　有限会社 阿部林業工務店



住所／村上市松沢143　電話／0254-66-6440
設立／昭和40年　資本金／500万円
従業員数／11人（森林作業員8人）
勤務時間／8:00～17:00（夏期間5:00～12:00）
主な勤務地／村上市周辺
主な従事業務内容／森林整備、森林管理

事業主コメント　有限会社 阿部林業工務店 代表取締役 阿部功さん



林業以外の職人も一流の職人は良い道具を使います。カッコいい職人になってほしいので安全対策には最良の道具を選んでいます。昔は循環型産業だった林業が利用間伐メーンになっています。林業は本来、木を植え、育て、材にする時間がかかる仕事です。今後は父の代からやっていたように木を伐った後に農業の人に苗を植えてもらう農業＋林業で循環システムを目指したい。









❶海岸に連なる森林には飛砂防備などの機能を有する保安林が必要だ。この現場は2.69ヘクタール。まずは砂丘を重機を用いて整地を行う地拵え作業から始める　❷「防風垣」の杭を打つ、樋浦潤平さん　❸樋浦さんが作業する奥に見えているのは、昭和60年に植林されたクロマツと「防風工」　❹海側から「防風工」を見たところ。新潟県産スギ間伐材を利用した「防風工」

緑の担い手を目指そう! にいがた山しごと情報誌
Niigata Forestry Magazine

林業事業体レポート 03

新潟県森林組合連合会

新潟市



野積の海がすぐ目の前に。冬の厳しい季節風による飛砂を防ぐ、「防風工」「防風垣」を作る。杭を打っている「防風垣」は高さ1.5メートル

森林組合を統括し、新潟の林業を活性化

新潟県森林組合連合会は県内にある22の森林組合を会員とする上部機関として昭和16年に設立した。業務は「指導管理部」と「系統事業部」で構成され、指導管理部は「森林所有者の経済的・社会的地位の向上と森林の保続培養及び森林生産力の増進」という森林組合の目的の達成に向けて、会員組合に対して民有林経営指導を行っている。系統事業部では木材共販市場の運営・林業資機材の販売・新潟県産材の普及PR活動・海岸防災林の森林整備を行う。今回の取材では系統事業部の海岸防災林の作業現場を訪れた。

また、連合会が主催する木材市場は県内最大の規模を誇り、県内外の森林組合や林業事業体が生産した針葉樹・広葉樹素材を口競りにて製材所や大工・工務店に販売し、県産材の普及に取り組む。代表理事専務の小田稔さんは「森林組合が生産した材を流通にのせて新潟県の林業を活性化していきたい。そのためには森林組合同士の知識や情報の連携も必要です」と話した。

❺クロマツの生育状態をチェックする石黒悠起さん（左）と石黒さんを指導する本田信志さん。石黒さんは入社1年目。現場監督として現場の人たちが作業しやすいための準備から測量・調査などを担当　❻去年植え付けしたクロマツ。飛砂を防ぐための「静砂垣」の高さは60センチと低め　❼杭や葦（よし）などの材料。杭は県産のスギの間伐材を利用している







緑の担い手

～大自然の中で、
プロ意識を持って働く人たち～

林業は必ず誰かがやらなければならない



樋浦潤平さん　年齢：41歳　林業経験：20年



父が林業を営んでいたので幼いころから作業を見ていました。外での仕事は開放感がありますが真夏や真冬の作業は大変なため、体調管理とケガに気を付けています。私が林業を始めて最初の年に植えた木が大きく育っているのを見ると良い仕事だと実感し、達成感を感じます。山を放置したままだと荒れてしまうため、林業は誰かがやらなければならない仕事であり、責任感をもって仕事に従事しています。

登山で山に魅了されて林業の仕事を見つけた





石黒悠起さん　年齢：21歳　林業経験：9カ月

中学3年生のときに八海山の登山ツアーに参加したことをきっかけに自然の美しさと厳しさに魅了されて将来、自然の中で働く仕事がしたいと思いました。林業の仕事に就けてうれしいです。まだまだ失敗もたくさんありますが、与えられた仕事を責任持ってやりたいと思っています。良い先輩に恵まれているので期待に応えられるようにがんばりたいです。

事業体 Data

新潟県森林組合連合会



住所／新潟市西区曽和521-3　電話／025-261-7111
設立／昭和16年　資本金／147,270千円
従業員数／27人（内技術職員8人）
勤務時間／8:30～17:00　主な勤務地／新潟県下全域
（主に胎内市、新発田市、聖籠町、新潟市、長岡市）
主な従事業務内容／指導管理部［管理課・指導課］、系統事業部［業務1課（販売）、業務2課（購買）、業務3課（森林整備）］

事業主コメント

新潟県森林組合連合会
代表理事専務

小田稔さん



新潟県の県土の68%、約86万ヘクタールが森林で、そのうち約30万ヘクタールの森林を森林組合が管理しています。もっと県産材の素晴らしさを知ってもらいたいと県産材の消費拡大を目指して平成13年に「越後にいきる家をつくる会」を発足。会が手掛けた「越後森林館」（右頁❶）は、見学だけでも気軽にできます。木造りの素晴らしさを体感してください。











❶連合会事務局は「越後杉流通活性化センター（愛称：越後森林館）」内にある。センターのホール棟は樹齢100年を超える6本の根曲がりのスギを柱に使った六角形のデザインが圧巻。釘や金物を一切使用しない、伝統的な木組み工法ほか、職人の技と技術が最大限に活かされている　❷根曲がりの木の産地は村上市（旧山北町）、阿賀町（旧上川村）、長岡市（旧栃尾市）。柱はマサカリやちょうなを使い、美しく加工されている　❸廊下の上部も見事な小屋組　❹敷地内で毎月、木材市を開催　❺建物で使用した県内産の材をコーナー

Niigata Forestry Magazine

にいがた山しごと情報誌

Vol.8



にいがた山しごと情報誌

Niigata Forestry Magazine Vol.8

2020年2月　発行

発行・監修／公益社団法人 新潟県農林公社「新潟県林業労働力確保支援センター」
〒950-0965 新潟市中央区新光町15-2 公社総合ビル4階　☎025-285-7712

編　集／株式会社ジョイフルタウン
〒951-8544 新潟市中央区白山浦1丁目613　☎025-233-4501
Coordinator : 笹川清彦
Writer : 桑原知子
Photographer : 中沢真二
Design : 藤間絵美
Accountant : 山田節子
Producer : 棚橋和博

印　刷／株式会社 第一印刷所

【本書の一部あるいは全部について、無断で複写、複製、転載することを禁じます】

緑の担い手を目指すには

ここまで、新潟県の森林で働く人々や安全に対する取組を紹介してきた。自分も森林で働いてみたい！と思ったり、林業に対して興味のある人は次のステップとして、より詳しい情報収集と林業体験をしてみよう。

STEP❶ 情報収集

まずは林業についての知識を得ることが大切です。書籍やインターネットで調べてみるのも良いですが、ぜひ林業に関するイベントにも参加してみましょう。地域ごとの林業の特色を教えてもらえたり、現場で働く人と直接話したりすることで、森林で働くイメージが具体的になるはずです。全国規模や都道府県単位で実施されるものなど、各地で開催されています。

例えば…

森林の仕事ガイダンス

（全国森林組合連合会 主催）



林業に興味のある方、就業を希望する方を対象とした説明・相談会。毎年東京、大阪等で開催されています。林業全般や支援制度について相談できるほか、各地域の実情を知ることができる都道府県ブースや現場で働く「緑の雇用」研修生に相談できるブースもあり、幅広く情報収集ができます。

詳しくは 森林の仕事ガイダンス 検索

新規就農・就業チャレンジフェア

（新潟県、(一社)新潟県農業会議、
(公社)新潟県農林公社、JA新潟中央会 主催）



農業・林業合同で開催の求人のある事業体と直接面談できる農林業就業相談会。新潟市と長岡市で意欲ある担い手の育成・確保を目的として、求職者からの様々な相談に応じるとともに、林業への就業意欲の向上を図るため、就業者への支援情報の提供、林業事業体の会社説明等を行っています。

詳しくは にいがたグリーンワーク 検索

STEP❷ 林業体験

機械化が進んだとはいえ、やはり林業には体力が必要。実際に山の斜面で仕事をするということは想像とは違うものです。実際の作業現場を見学したり体験することで、自分に合っているのか職業としてやっていけるのか確かめることができます。就業後のミスマッチを防ぐためにも、一度現場作業を体験してみましょう。

例えば…

林業就業支援講習



新たに林業への就業を希望する人を対象にした講習で、林業に関する知識の習得と実際の現場で林業体験ができます。全国各地で実施されています。チェーンソー等の資格も取得できる長期コースと比較的参加しやすい短期コースがあります。新潟県では15～16日間の長期コースを春に、4日間の短期コースを秋に実施しています。

林業体験講習



高校生や大学生、専門学校生を対象にした林業体験できる研修です。例年8月の夏休み期間に村上と上越の2地区で実施しています。1泊2日の合宿形式で将来の仕事について考える貴重な機会になっています。

詳しくは 林業就業支援ナビ 検索

新潟県の緑の担い手相談窓口

〈お問い合わせ先〉

公益社団法人 新潟県農林公社　林業労働力確保支援センター

住所／新潟市中央区新光町15-2 新潟県公社総合ビル4階
電話／025-285-7712　FAX／025-285-5070
URL／http://www.niigata-rinrou.com/

新潟県の山・森林で働きたい！そんな人のための相談窓口が林業労働力確保支援センターです。
相談会や電話、ホームページの問い合わせフォームなどで相談を随時受け付けている他、
県内の林業に関する求人情報も扱っており、ホームページにも掲載しています。



【にいがた山しごと情報誌 Niigata Forestry Magazine Vol.8】 令和2年2月刊
発行・監修／公益社団法人 新潟県農林公社「新潟県林業労働力確保支援センター」〒950-0965 新潟市中央区新光町15-2 公社総合ビル4階 025-285-7712

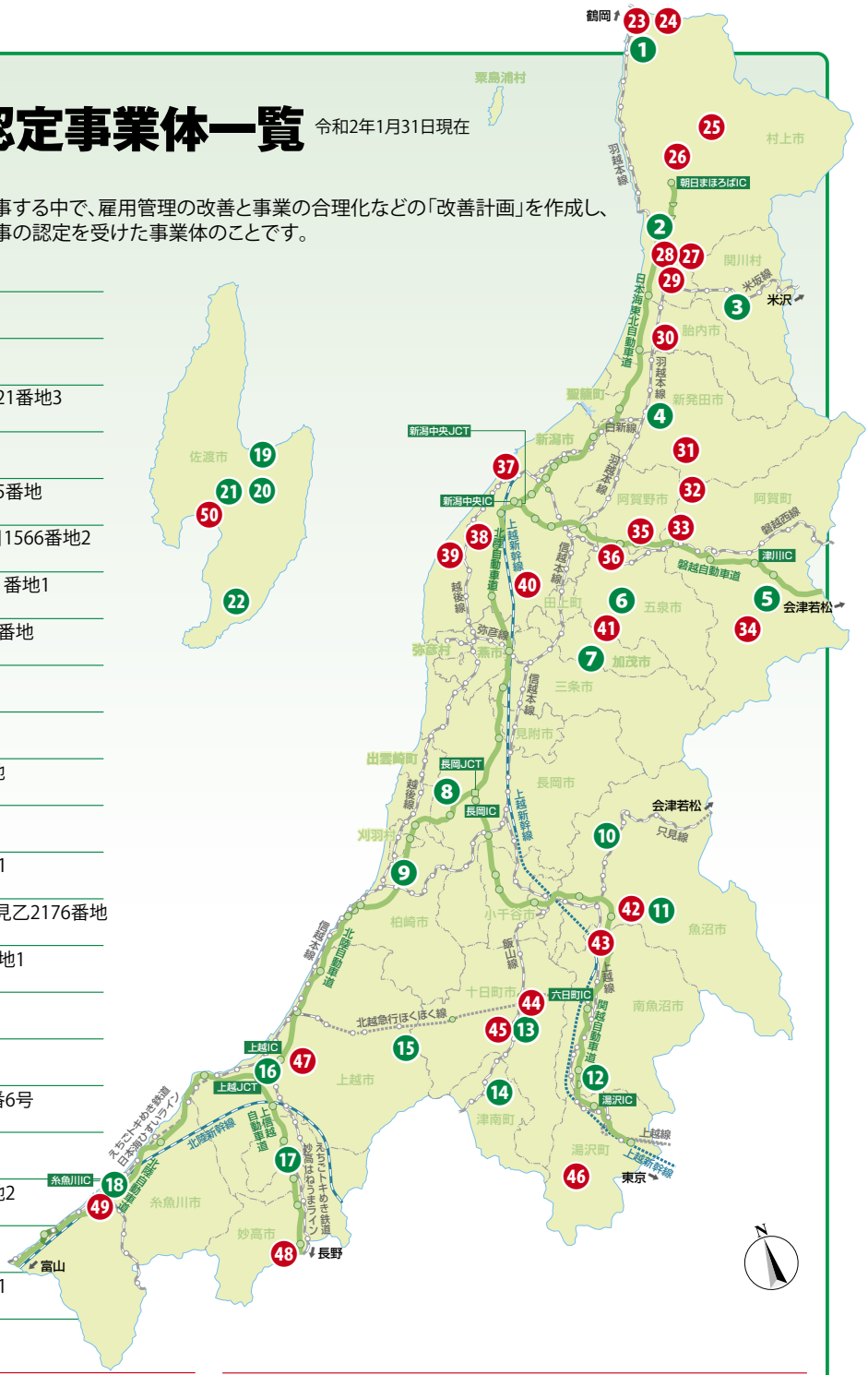
新潟県 認定事業体一覧

令和2年1月31日現在

■認定事業体とは…… 林業に従事する中で、雇用管理の改善と事業の合理化などの「改善計画」を作成し、新潟県知事の認定を受けた事業体のことです。

【森林組合】

❶	村上市森林組合	村上市府屋121番地2 0254-77-3121
❷	いわふね森林組合	村上市羽黒町2番38号 0254-52-1593
❸	関川村森林組合	岩船郡関川村大字上関1021番地3 0254-64-1249
❹	さくら森林組合	新発田市中倉48番地2 0254-29-0600
❺	東蒲原郡森林組合	東蒲原郡阿賀町両郷乙515番地 0254-95-2016
❻	中蒲みどり森林組合	五泉市村松工業団地2丁目1566番地2 0250-58-7824
❼	南蒲原森林組合	加茂市大字下高柳字出戸1番地1 0256-53-0080
❽	中越よつば森林組合	長岡市雲出町字前田4421番地 0258-21-4525
❾	柏崎地域森林組合	柏崎市三和町9番22号 0257-22-6212
❿	魚沼市森林組合	魚沼市細野208番1 025-797-2142
⓫	湯之谷地域森林組合	魚沼市湯之谷芋川568番地 025-792-2562
⓬	南魚沼森林組合	南魚沼市舞子1819番地 025-783-3349
⓭	十日町地域森林組合	十日町市大黒沢1789番地1 025-758-3115
⓮	津南町森林組合	中魚沼郡津南町大字中深見乙2176番地 025-765-2510
⓯	ゆきぐに森林組合	上越市大島区棚岡1569番地1 025-594-2041
⓰	くびき野森林組合	上越市青野2741番地 025-520-6200
⓱	頸南森林組合	妙高市大字志2243番地2 0255-72-3379
⓲	ぬながわ森林組合	糸魚川市南押上2丁目13番6号 025-552-1533
⓳	両津東部森林組合	佐渡市下久知572番地13 0259-27-7156
⓴	新穂森林組合	佐渡市新穂瓜生屋666番地2 0259-22-2027
㉑	佐渡森林組合	佐渡市千種247番地1 0259-63-4164
㉒	南佐渡森林組合	佐渡市羽茂本郷1921番地1 0259-88-2017



【その他認定事業体】

㉓	岩佐木材有限会社	村上市府屋197番地11	0254-77-2041
㉔	有限会社みつば	村上市杉平173	0254-77-2149
㉕	高根生産森林組合	村上市高根804番地1	0254-73-0265
㉖	株式会社中嶋木材	村上市早稲田1049-1	0254-75-5627
㉗	有限会社丸実	村上市桃川1085番地1	0254-66-5628
㉘	カネか渡辺建材株式会社	村上市今宿45番4	0254-66-5328
㉙	有限会社阿部林業工務店	村上市松沢143番地	0254-66-6440
㉚	株式会社井上材木店	胎内市本郷町1-5	0254-43-2151
㉛	若月建設株式会社	新発田市小戸886-1	0254-31-4111
㉜	有限会社中惣林業	東蒲原郡阿賀町綱木2029番地	0254-99-3446
㉝	有限会社馬場工務店	東蒲原郡阿賀町細越534番地	0254-99-3592
㉞	株式会社マルワイ	東蒲原郡阿賀町日野川乙1889番地	0254-95-2264
㉟	株式会社坂詰製材所	阿賀野市保田3858	0250-68-2250
㊱	株式会社千歳林業・庭師塾	五泉市太田1644	0250-47-8089
㊲	株式会社フォレストメイク	新潟市中央区本町通13-3148-1	025-378-0688
㊳	新潟県森林組合連合会	新潟市西区曽和521番地3	025-261-7111
㊴	株式会社畠山種苗園	新潟市西区東山1115	025-239-2035
㊵	有限会社スーパージャングル	新潟市南区下曲通320番地1	025-375-5405
㊶	株式会社マルユー	五泉市上大蒲原1530	0250-58-8688
㊷	株式会社戸田組	魚沼市葎沢204番地8	025-792-0417
㊸	有限会社グリーンチップ	魚沼市十日町2194番地1	025-792-3324
㊹	株式会社村山土建	十日町市山本町1丁目71-2	025-752-3721
㊺	株式会社丸山	十日町市姿甲2918	025-758-2573
㊻	株式会社見晴屋林業	南魚沼郡湯沢町大字三国1102番地1	025-789-3493
㊼	株式会社いぶき	上越市頸城区百間町592-6	025-530-4480
㊽	株式会社和信建設	妙高市大字杉野沢1675番地1	0255-86-6245
㊾	カネヨ運輸株式会社	糸魚川市大字須沢3413	025-552-2520
㊿	株式会社大坪土建	佐渡市河原田本町153-1	0259-52-7880

★新潟県の林業に興味を持った方は

公益社団法人 新潟県農林公社「新潟県林業労働力確保支援センター」のHPをチェック!!

http://www.niigata-rinrou.com/

新潟　林業　センター　検索